



# 国際センターだより

International Activities Center

「国際センターだより」では、土木学会の国際活動の一端を紹介しています。国際センターが毎月発行している「国際センター通信」と合わせて是非ご一読ください。

## News Pick Up !!

### 平成28年度ジョイントセミナー報告 (インドネシア) 「土木学会コンクリート標準示方書の展開セミナー」

土木学会コンクリート委員会、土木学会インドネシア分会およびハサスディン大学(インドネシア・マカッサル市)の共催で、2017年3月17日にハサスディン大学ゴワキャンパスにて「Joint Seminar on Maintenance of Concrete Structures based on Standard Specification for Concrete structures of JSCE」を開催し、大学教員、学生、民間の技術者など105名の参加があった。

下村匠教授(長岡技術科学大学)と小林孝一教授(岐阜大学)より示方書概要について、諸田元孝氏(三井住友建設(株))よりジャカルタで進行しているプロジェクトの品質管理について、Mr. Qodri Sihotang (Tyfo Fibrewrap Indonesia)よりインドネシアにおける繊維補強高強度コンクリートの適用事例について



講演会場の様子



日本人参加者およびリタ先生(ハサスディン大学)

講演があった。

今回、セミナーを開催したマカッサル市はスラウェシ島における中心かつ最大の都市であり、人口が約134万人でインドネシア7番目の都市である。今後、さらに都市化が進展することは明らかであり、コンクリート構造物の建設需要はきわめて大きい。一方で、過去に建設された構造物の維持管理も重要となっ

てきている。こうした状況の中、現地の大学関係者および産業界のエンジニアに示方書について情報提供すると同時に積極的な意見交換を行うことができたことの意義はきわめて大きい。

なお、本セミナーは公益信託土木学会学術交流基金の助成を得て実施した。

### 国際センター通信 特集号 (No.11) 「土木学会 英国分会 特集」の発行

土木学会では、国内の八つの支部のほか、九つの海外分会からなる海外支部を設けている。英国分会は、3番目の分会として2001年10月に設立された。英国分会では、英国における会員間や部外団体などとの交流を通じて技術力の修得や、日英の土木界におけるより活発で有効な情報交換の推進



国際センター通信 特集11号

を図ることを目指して活動を進めてきている。また、恒例行事として、年に1回総会および交流会を開催し、意見交換を図るとともに、会員相互の親睦を深めている。今回、英国分会から寄せられた、日本のゼネコンから出向して現地の建設コンサルタントに勤務されている方の英国での経験、英国で日本の技術を武器に長年活躍している本邦企業の実績などに関する記事を取りまとめ、「国際センター通信」特集号として発行した ([http://committees.jsce.or.jp/kokusai/iac\\_news\\_j](http://committees.jsce.or.jp/kokusai/iac_news_j))。特に日本でインフラ輸出や国際化業務を担当している方々に、ぜひご一読いただきたい。

## Event Calendar

国際センターが企画するイベント(行事)については、以下のURLでアクセスし、「イベント情報&開催報告」をご覧ください。

<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/>

土木学会国際センター

検索

News Pick Up ! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。

「国際センター通信」は下記の学会ホームページ(日本語版・英語版)からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。

※国際センター事務局 e-mail : [iac-news@jsce.or.jp](mailto:iac-news@jsce.or.jp)

■ 日本語版 HP : <http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26>

■ 英語版 HP : <http://www.jsce-int.org/pub/iacnews>

■ Facebook : (日本語版) <http://www.facebook.com/JSCE.Jp/>

■ (英語版) : <https://www.facebook.com/JSCE.en>